



モデルT 本物のコイルテスター



製造情報

製造商	未知の
組付工場	未知の
モデル生産量	未知の
総生産量	未知の
馬力	
重量	未知の
当時売価	未知の

イノベーション(ポイントのみ)

モデルTのコイルの簡単なテストを実施

モデルTのディーラーに必要付加けるツール

8,000~20,000個のボルトを生産

車体上部のゲージでテストの合否が確認可能

フォード ディーラーのコイルテスター

フォードのディーラーはこのようなハンドクランクのモデルTコイルテスターがありました。全てのモデルTには4つの点火コイルがついていて、そのうちの1つは各スパークプラグを点火する為のものです。これらのコイルは定期的に調整や交換が必要でした。コイルテスターはモデルTからコイルを取り出した後、正しい方法で正しくコイルが作動するかの確認作業をしていました。テスターの一部にはモデルTの磁石が含まれていました。そしてハンドルをクランク(状に曲げる)して、モデルTのエンジンと同じ電流を発生させるのです。テスター上部のメーターはコイルを動作させる為に必要な電流を示しています。このメーターによって整備士はコイルが適切に動作しているかを確認出来るのです。

寄贈: Russ Potter & Brent Mize